



ピングポン・クリティック



**Survivart**

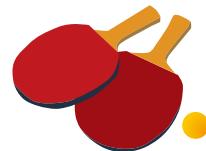
<http://survivart.net>  
mail:info@survivart.net

**PING  
PONG  
CRITIC**

**2009.09.30[WED]-10.01[THU] 2PM-8PM**  
**VENUE: KYOTO ART CENTER, FREE SPACE**

2005年より東京を中心にトークイベントや展覧会を企画してきたSurvivart(サバイバート)が、初の関西進出プロジェクト「ピングポン・クリティック」を開催します。若手アーティストの映像作品上映に合わせ、東西の表現者・観客が入り乱れ、卓球で汗を流し合う交流エクササイズの2日間。再会を誓えるコミュニケーションが生まれることを目指します。この出逢は未来へのサーブ。そして東西アートの化学反応を引き起こすレシーブへと交流のラリーは続くのか?何かがはじまるファーストステージに、是非、お誘い合わせの上ご参集下さい!

日時: 2009年9月30日(水)-10月1日(木)  
14:00-18:00 ビデオ・スクリーニング  
18:00-20:00 ピングポン・クリティック



会場: 京都芸術センター フリースペース <http://www.kac.or.jp/>  
〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2

参加方法: 予約不要・入場無料。卓球ラケット、上履きをお持ちの方は持参願います!

ゲスト: Antenna、増本泰斗、contact Gonzo、林勇気、井上文雄(CAMP)  
その他、若手アーティスト、美術関係者多数参加予定!

スクリーニング参加アーティストは上記ゲストに加え、  
岩井優、栗原良彰、田口行弘など、計10組を予定!  
最新情報はSurvivartのウェブサイトをご覧下さい。  
<http://survivart.net/>

主催: Survivart(サバイバート) TEL 090-2430-0580  
共催: 京都芸術センター  
協力: 明倫体育振興会



地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸駅」  
22番・24番出口より徒歩5分。  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

●Survivartとは? 『お金が全てじゃない』から、『お金のことを考える』。

2004年11月に始動したSurvivart(サバイバート)は、厳しい現実を「超えて生きる(ラテン語/SUR+vivere:超えて+生きるの意)」ため、多様なバックグラウンドを持つメンバーで構成されているプロフェッショナル集団です。アーティスト、コンサルタント、デザイナー、教師、学生、フォトグラファー、ライターなど様々な業界で働く人たちが活動しています。サバイバートは、日本の芸術・表現の場で語ることを敬遠されがちだった「お金」というキーワードに正面から取り組み、展覧会、対話空間、出版物、アーティスト支援、イベントなど、コミュニティのネットワークを重視したサービスを提供しています。

ピングポン・クリティック